

富田林市・兵庫県洲本市農委 姉妹提携で研さん重ね44年



中谷会長(右)と齋藤会長。両農委は活発な意見交換を行った

富田林市農業委員会(中谷清会長)は7月28日、姉妹提携を結んでいる兵庫県洲本市農業委員会(齋藤文拓会長)と大阪市内・シテイプ

ラザ大阪で令和5年度洲本市・富田林市姉妹農業委員会役員会を開いた。この姉妹提携は昭和54年4月に両市の農業の発展に寄与することを目的に締結。全国で初めての姉妹提携農委の誕生であった。以降、今日に至るまで定期的な情報交換や相互訪問などの交流を重ねてきた。中谷会長は、「地域計画など共通する課題があり、それぞれの取り組みが互いの参考になると考えている」、齋藤会長は、「両市の農業が異なるからこそ新たな学びがあることを期待したい」とそれぞれ意気込みを語る。(沼田)

農委大会開催などを審議

第47回理事会

農業会議は8月21日、大阪市内・シテイプラザ大阪で第47回理事会を開き、令和5年度農業委員会大会の開催を決定した。また、農業会議職員服務規程の一部改正について承認したほ

か、報告事項として、国に対し提出した食料・農業・農村基本法の検証・見直しに関する意見(パブリックコメント)について説明した。基本法の重点は「食料安全保

障」であることを踏まえ、国内では食料自給率の向上が重要であるとして、米を中心とした生産力の増進や米の消費拡大を図ること、小麦等については日本の風土に合うよう一層の試験研究、品種改良を行うこと、農業経営者の所得向上を実施すること等を意見とした旨を報告した。(中島)

第89回常設審議委員会

農業会議は8月18日、第89回常設審議委員会を大阪市内・JAバンク大阪信連事務センターで開いた。

第1号議案の農地法第4条及び第5条の規定に基づく意見聴取に回答する件(豊能町、岸和田市、泉佐野市、堺市、河南町、河内長野市、大阪狭山市、東大阪市、枚方市、四條畷市農業委

地区連総会、各地で開催

6月～8月にかけて、府内各地で農委地区連の総会が開かれた。農業会議からは、農業情勢と農業委員会組織の課題について報告した。概要は次のとおり。

- ①開催日、②開催場所、③農業会議事務局出席者。
- 豊能地区農委連合会(会長・辻博美豊中市農委会長)
- ①6月27日、②池田市役所、③鈴木専務理事兼事務局局長
- 北河内地区農委連合会(会長・友田正直交野市農委会長)
- ①7月26日、②枚方市役所、③鈴木専務理事兼事務局局長
- 三島地区農委連合会(会長・森本茂高槻市農委会長)
- ①8月3日、②高槻市安満遺跡公園パークセンター内、③北川次長兼総務課長
- 泉南地区農委連合会(会長・谷口敏信岸和田市農委会長)
- ①8月1日、②岸和田市立職員会館、③沼田主事
- 中河内地区農委連合会(会長・齋藤曉八尾市農委会長)
- ①7月28日、②八尾商工会議所会館、③北川次長兼総務課長

三島地区職協総会開催

農地法関連課題等を情報共有

三島地区農業委員会職員協議会総会が7月25日、高槻市役所で開かれ、同地区の農委職員など計21人が出席した。総会後、増山総務課主幹から、

農地法等業務推進検討会で議論・情報交換した内容について伝達。既報(詳細は第850号)の地区計画区域内でも開発許可と同時に許可(同日、同目的、

【第1号議案】
件数 面積(平方メートル)

第4条	3	1663
第5条	11	1万6410
合計	14	1万8073

(農地区分別件数は、3種農地13件、2種農地1件)

同面積)が必須であることや、土地造成のみを目的とする農地転用は許可できないことなど、具体的な事例を紹介した。その後、非農地証明の取り扱いや、下限面積要件廃止に伴う新規就農等の判断基準について、各市町の実情を踏まえ活発な意見交換がなされた。(増山)